

石山・東石山地域の 公共施設の これからの考える

取り組みをご紹介します

- 1.公共施設の再配置案（案Ⅰ～Ⅴ）
- 2.公共施設がむかえている問題
- 3.公共施設のあり方の見直し
- 4.公共施設再編の流れ

パネル展示へようこそ！

各案へのご意見はふせんに記入して、
各案の下段に貼ってください！



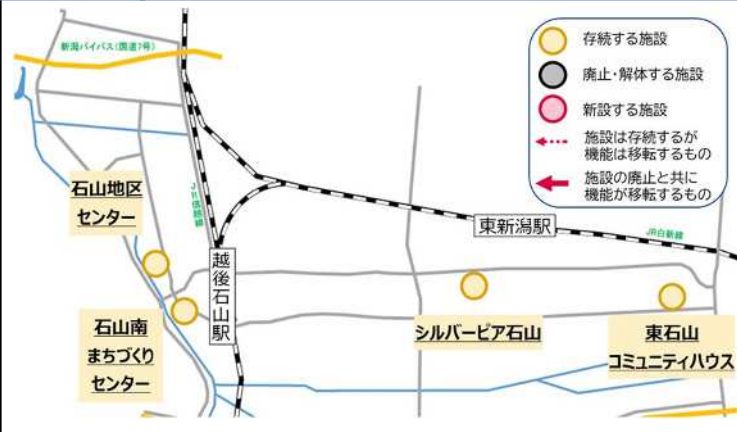
東区応援団長
「ぬたりん」

ご質問等ありましたら、ご連絡ください

東区 地域課 ☎025-250-2120 財務部 財産活用課 ☎025-226-2387

石山・東石山地域の公共施設の再配置案

案Ⅰ 現状維持



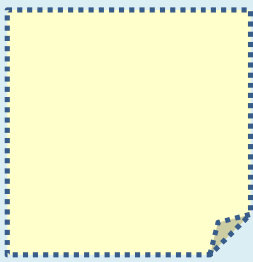
案の概要

- 各施設を存続させ、施設配置を維持。
- シルバーピア石山の風呂機能は、補修困難になったら廃止。

特徴

- 各施設が存続されるため、これまでと変わらず施設を利用することができる。
- 築年数の比較的長い施設も存続となるため、当該施設の更新時に改めて再編の方向性を検討する必要がある。
- 財政負担が軽減されない。
- 地域の課題解決(学習スペースの設置など)のため、シルバーピア石山の廃止される浴室スペースを有効活用できるが、既存施設の改修となるため制約がある。

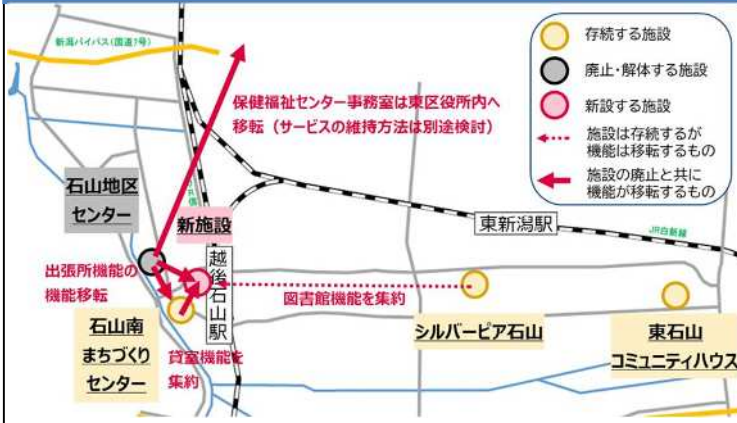
案Ⅰについてご意見ありましたら、「意見を記入したふせん」をお貼りください



案Ⅱ

越後石山駅前に多機能拠点整備(石山南まちセン活用・石山地区センター廃止)

新施設と石山南まちセンを組み合わせ、駅前に機能を集約し、多世代が集える多機能拠点をつくる案



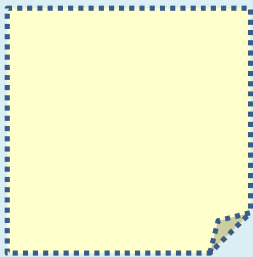
案の概要

- 石山地区センターを廃止し、越後石山駅前に新施設を設置。図書館・貸室機能を集約。
- 園芸センター記念公園の一部を活用。
- 石山南まちづくりセンターは出張所に用途変更。
- 新施設及びシルバーピア石山に、学習スペース・フリースペースを整備。
- 新施設に公民館のホールと同程度の貸室を整備。
- シルバーピア石山の風呂機能は補修困難になったら廃止。
- 地域保健福祉センター事務室は、区役所内へ集約。

特徴

- 越後石山駅前に、施設が新規整備され、駅を利用する若い世代も使いやすくなる。
- 新施設は、現状の貸室の利用状況に配慮しながら、複数のサービスを集約し、機能の向上を図り、効率的に施設を活用。利便性の向上と施設面積の削減(財政負担の軽減)につなげる。
- 比較的改修間もない石山南まちづくりセンターを有効活用できる。

案Ⅱについてご意見ありましたら、「意見を記入したふせん」をお貼りください



案Ⅲ

越後石山駅前に多機能拠点整備(石山南まちセン及び石山地区センター廃止)

駅前の新施設に機能を集約し、施設数を削減しながら多世代が集える多機能拠点をつくる案



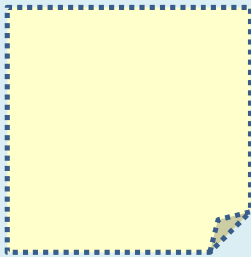
案の概要

- 石山地区センター、石山南まちづくりセンターを廃止し、越後石山駅前に新施設を設置。図書館・貸室を集約、出張所機能を移転。
- 園芸センター記念公園の一部を活用。
- 新施設及びシルバーピア石山に、学習スペース・フリースペースを整備。
- 新施設に公民館のホールと同程度の貸室を整備。
- シルバーピア石山の風呂機能は補修困難になったら廃止。
- 地域保健福祉センター事務室は、区役所内へ集約。

特徴

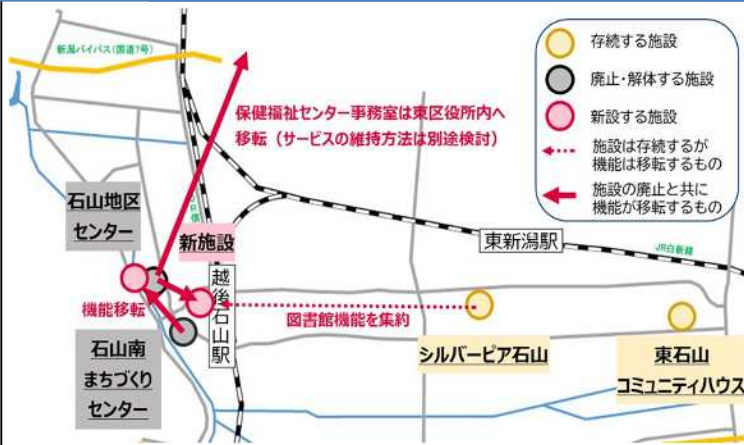
- 越後石山駅前に、施設が新規整備され、駅を利用する若い世代も使いやすくなる。
- 石山南まちづくりセンター跡地を駐車場として活用できる。
- 新施設は、現状の貸室の利用状況に配慮しながら、複数のサービスを集約し、機能の向上を図り、効率的に施設を活用。利便性の向上と施設面積の削減(財政負担の軽減)につなげる。

案Ⅲについてご意見ありましたら、「意見を記入したふせん」をお貼りください



案Ⅳ

越後石山駅前に多機能拠点整備&石山地区センター跡地を活用し新施設整備 施設配置を維持しながら、駅前に多世代が集える多機能拠点をつくる案



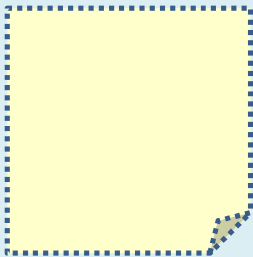
案の概要

- 越後石山駅前に新施設を設置し、図書館・貸室(公民館)・出張所機能を移転。
- 園芸センター記念公園の一部を活用。
- 石山地区センターの解体後、跡地にコミュニティセンターを新設。(石山南まちづくりセンターと同規模程度)
- 新施設及びシルバーピア石山に、学習スペース・フリースペースを整備。
- 新施設に、公民館のホールと同程度の貸室を整備
- シルバーピア石山の風呂機能は補修困難になったら廃止。
- 地域保健福祉センター事務室は、区役所内へ集約。

特徴

- 地域内のコミュニティ施設の数および配置が現状のまま維持される。
- 新施設は、現状の貸室の利用状況に配慮しながら、機能の向上を図り、効率的に施設を活用しながら、利便性の向上と施設面積の削減(財政負担の軽減)につなげる。
- 施設数は変わらないため、施設面積が削減されても財政負担の軽減効果は薄い。

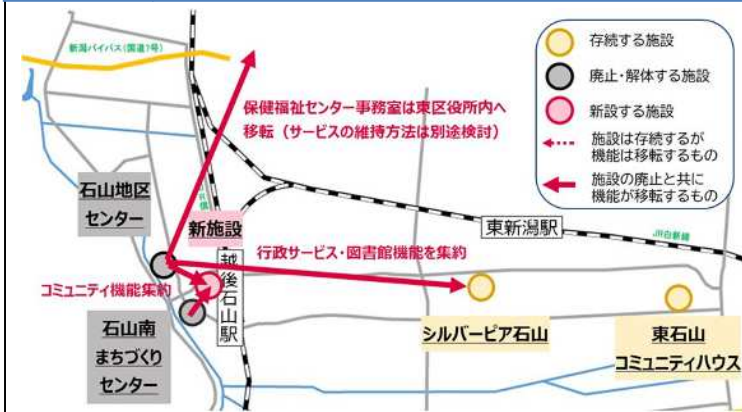
案Ⅳについてご意見ありましたら、「意見を記入したふせん」をお貼りください



案V

地域の中心に多機能集約(シルバーピア石山へ出張所機能を移転)

地域全体からの行政サービスへのアクセス性を向上させながら、駅前に多世代の集える施設をつくる案



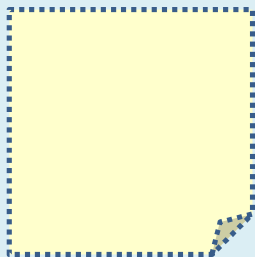
案の概要

- 石山、東石山地域の中央寄りに位置するシルバーピア石山に行政サービス機能や図書館を集約。
- 園芸センター記念公園の一部を活用。
- 石山地区センター・石山南まちづくりセンターを廃止し、越後石山駅前に新施設を設置。貸室・学習スペース・フリースペースを整備。
- 新施設に、公民館のホールと同程度の貸室を整備
- シルバーピア石山の風呂機能は補修困難になったら廃止。
- 地域保健福祉センター事務室は、区役所内へ集約。

特徴

- 石山、東石山地域の中央寄りに位置するシルバーピア石山に行政サービス機能(出張所・図書館・貸室)が集約される。※ただし、貸室の削減が必要
- 出張所移転による利用者増で駐車場が足りなくなる可能性がある。
- 新施設は、現状の貸室の利用状況に配慮しながら、貸室機能の集約と機能の向上を図り、効率的に施設を活用しながら、利便性の向上と施設面積の削減(財政負担の軽減)につなげる。
※仮に上記課題に対応した整備を行う場合は、コストが増加するため、効果は薄くなる(または、なくなる)

案Vについてご意見ありましたら、「意見を記入したふせん」をお貼りください



VOL. 01

公共施設が むかえている問題

今後も 新潟市の人口は 減っていく見込み

この先も少子・超高齢化などで人口が減ると、新潟市に入るお金「**税金**」が減ります。
また、必要とされる施設も変わってくるかもしれません。

公共施設を今までどおり運営していくには、お金が足りなくなっていきそう。
限られたお金で施設やサービスを維持していくにはどうすればいいのかな？



老朽化する施設が 増えていく

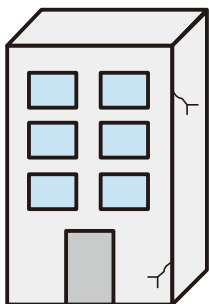
建物や設備は定期的にメンテナンスをしなければ壊れて使えなくなってしまいます。
新潟市でも次々と古くなる施設への対応が迫られていきます。

人口が増えて、公共施設が多くつくられた時代があったそうだよ。
近い将来、その多くが改修や建て替えが必要になってくるんだね。
全ての施設を改修するには、たくさんお金が必要になりそうだな。

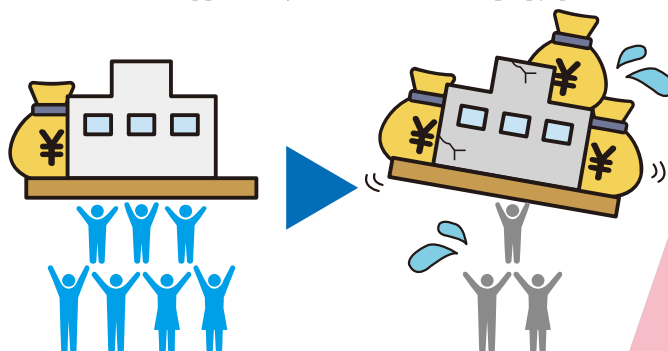


ここがポイント！

老朽化する施設が
たくさんある



現在の公共施設とサービスを
全て維持することが困難



- ・施設を減らしたり、サービスをまとめたりして、効率的に使わないといけない
- ・将来を考えて、施設を計画的に直したり建て替えながら、施設を使っていかなくてはならない
- ・公共施設に求められるサービスの変化に対応しないといけない

VOL. 02 公共施設のあり方の見直し

ここが大事!



基本となる考え方

公共施設のあり方を見直すにあたって、基本的な方針を決めました。地域からサービス機能が全くなくなならないようにしながらも、施設を減らしていくことを目指していきます。

(公共施設の総量削減とサービス機能の維持)

これまでの取り組み このような形で進めてきました

サービス機能をなくさないようにしながら、施設を減らしていくため、新潟市全体を中学校区ごとの地域に分けて見直しをしてきました。

地域の身近な公共施設について、地域のみなさんと地域ごとの事情をよく考えながら、丁寧に話し合っって納得のいく形で身近な公共施設をどうしていくかを決めてきました。

人口減少等の課題は以前から予測できていたこと。これまでも対策を取ってきたんだよ!



OPEN

問題解決のため、
更なる
対策強化へ!

VOL.03

未来へ向かって

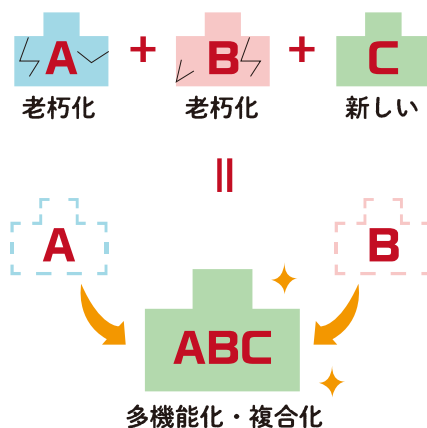
色々な方法で 施設を効率的に使います

- ①無駄をなくす工夫をして施設を使い続ける（継続・運用上の工夫）
- ②一つの施設で今よりも多くのサービスを利用できるようにする（多機能化・複合化）
- ③複数の施設を一つにまとめる（集約化）
- ④施設で利用できるサービスを、より必要とされるものに変える（用途転用）

施設の種類と地域内のバランスを踏まえ、それぞれの施設のあり方を考えます。

新たな機能を追加し
より便利に！

参考例
②多機能化・複合化



これから
どうやって
進めていく
のかな？

それぞれの施設、
地域にあった
方法を考えて
いくよ。

施設の種類
ごとに考えて
いきます

→
START

～公共施設再編の流れ～

詳しくはこちら！
新潟市 HP
財産経営推進の
取り組み



GOAL

効率的な公共施設の利用と
継続的なサービスの維持を実現

広範囲から利用者が
集まる施設の見直し案
と地域別の見直し案を
つくります

計画の実行

地域のみなさんと一緒に策定
した計画に沿って、公共施設
を再編していきます。

地域別に具体的な 見直し計画を つくります

地域のみなさんとの話し合いなどを通じて
一緒に地域別の見直し計画をつくります。

- 地域の施設のあり方を
みんなで考える
ワークショップを開催



- 中学校区を基本とした
地域ごとに計画を策定
- 広報紙の配布やウェブサイト
を使って、地域のみなさんに
情報提供 + 意見募集



地域のみなさんが考えたり、意見を言える環境
を整えて、みなさんと一緒に計画をつくります。
ぜひ、よりよいまちづくりを目指して一緒に考
えましょう。

